

2014年3月20日

各位

株式会社ジャパネット銀行

～ショッピングでの支払いに関する意識調査を実施～

## デビットカードの認知度は1割、利便性への評価は7割

**クレジットカード保有者でも、5,000円までは半数以上がカード使用せず**

株式会社ジャパネット銀行（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：小村充広、以下ジャパネット銀行）は、2014年2月28日（金曜日）～2014年3月3日（月曜日）、ショッピングの支払いに関するアンケート調査を実施しました。本アンケートでは、ネットショッピング利用経験のある全国の18歳から69歳の男女600名にご協力いただきました。

- 店頭での支払い、クレジットカード保有者でも5,000円までは半数以上がクレジットカードを使用せず。
- クレジットカードの利点、1位「ポイントがたまる」、2位「公共料金の支払いができる」、3位「現金の持ち歩きが不要」。  
一方、不満点・不安点は1位「年会費」、次いで「セキュリティ」。
- デビットカードの認知度、「サービス内容を理解している」のは約1割。  
利便性については7割近くが評価。

ショッピングにおける決済手段は、現金、クレジットカードに加えて、電子マネーやデビットカードなど多様化しています。その中のひとつデビットカードは、申込時の審査がなく、利用代金が銀行口座から即時引き落としになるサービスです。取扱銀行の増加や新ブランドの参入が決定するなど、いまデビットカードへの関心が高まっています。

また、インターネットショッピングも私たちの生活に定着し、総務省の発表した情報通信白書によると、利用者は2002年で33.2%、2010年では46.1%と8年間で12.9ポイント増加しています。

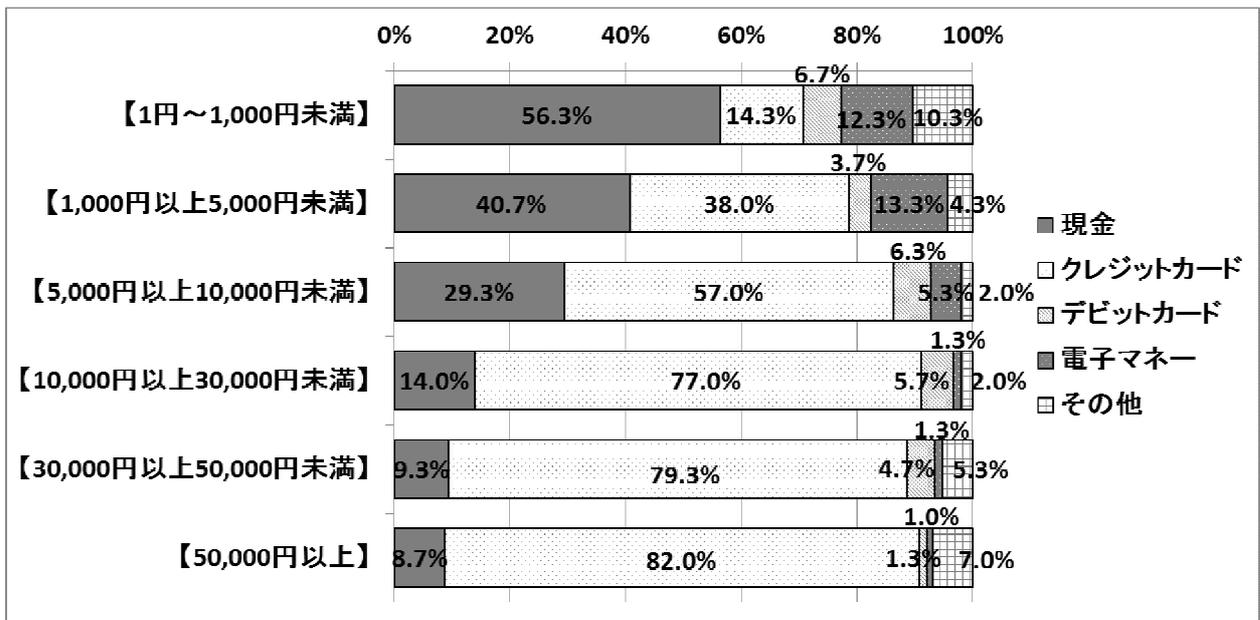
これらの背景を元に、今回はショッピングにおける支払いの実態と意識について調査を行いました。

次頁から、主な調査結果をご紹介します。

■クレジットカード保有者の半数以上が、店頭での支払いには5,000円まではクレジットカード以外を選択。

クレジットカード保有者に店頭での支払方法について聞いてみると、購入金額が5,000円を超える場合にクレジットカードを利用する傾向が強く、5,000円未満では他の支払方法を選択していることがわかりました。

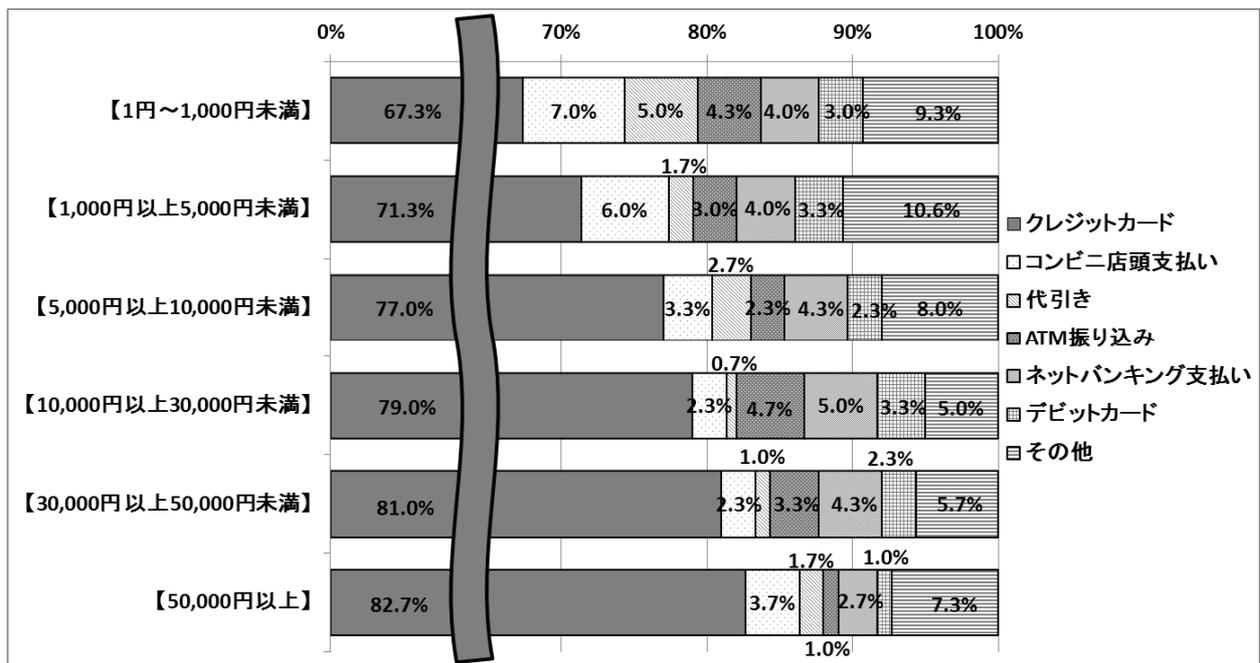
<クレジットカード保有者の店頭での支払方法／n=300名(単数回答)>



■支払方法、ネットショップでは「クレジットカード」使用が最多。金額による変化はほぼ見られず。

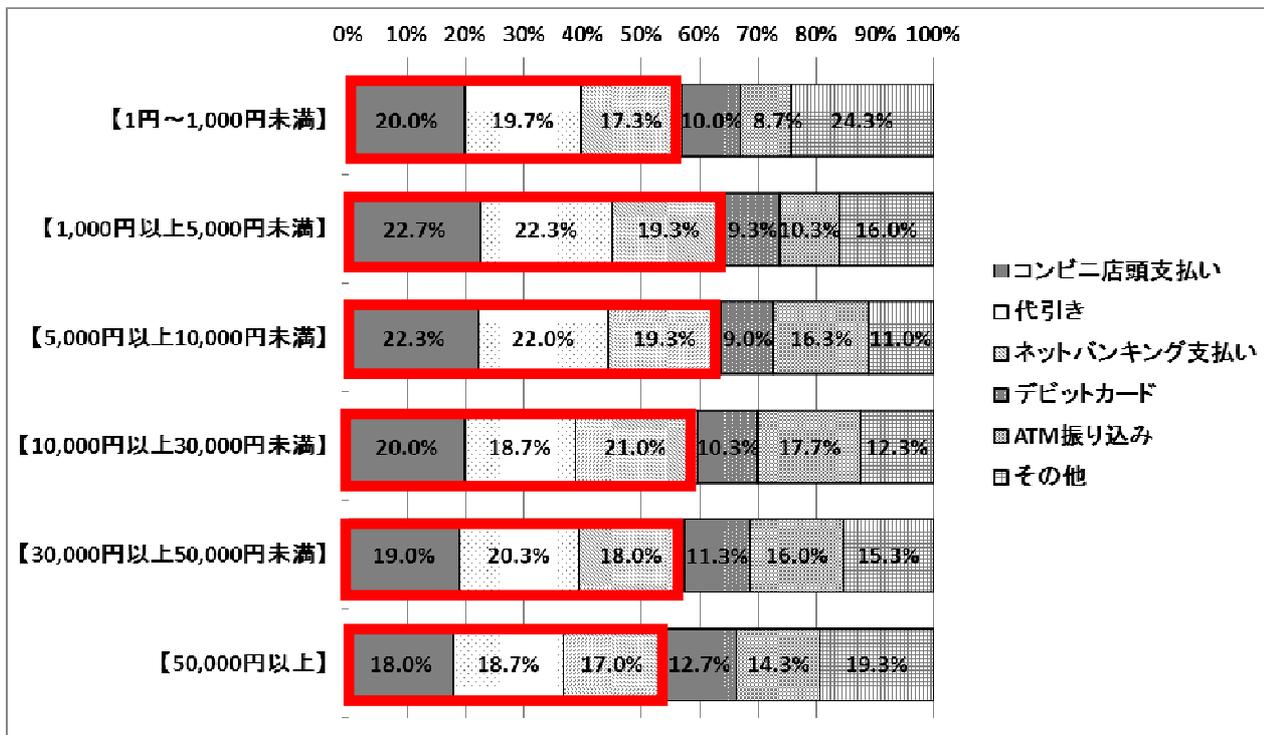
クレジットカード保有者にネットショップでの支払方法を質問すると、購入金額によらず「クレジットカード」で支払うと回答した方が最も多い結果となりました。すべての金額で60%以上の方がクレジットカードで支払いをしていることがわかります。

<クレジットカード保有者のネットショップでの支払方法／n=300名(単数回答)>



また、クレジットカード未保有者でみると、「コンビニ店頭支払い」「代引き」「ネットバンキング支払い」が、ほぼ同じ割合で利用されています。

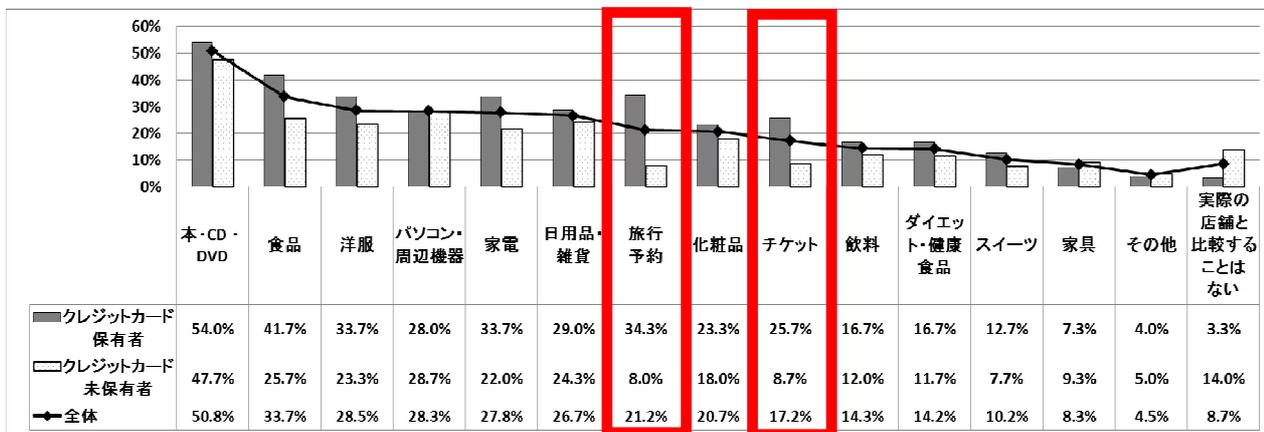
＜クレジットカード未保有者のネットショップでの支払方法／n=300名(単数回答)＞



- ネットでの購入商品、クレジットカード保有者と未保有者で差。「旅行予約」「チケット」で顕著に。

ネットでどんな商品を購入するか尋ねると、クレジットカード保有者と未保有者では特に「旅行予約」と「チケット」で大きな差がありました。旅行予約や興行チケットは、支払方法をクレジット払いのみに限定しているところが多いことも、結果に影響しているようです。

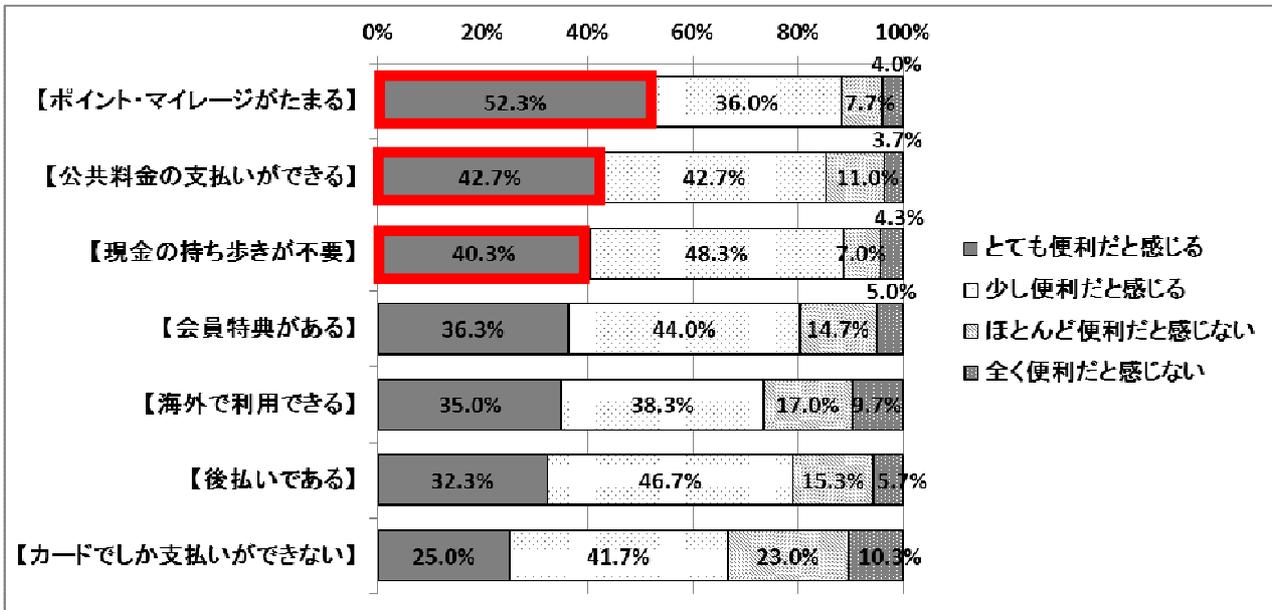
＜ネットでよく購入するもの／n=600名(複数回答)＞



■ クレジットカードの利点、1位「ポイントがたまる」、2位「公共料金の支払いができる」、3位「現金の持ち歩きが不要」。

クレジットカード保有者に、クレジットカードの利点について尋ねたところ、「とても便利だと感じる」との回答が最も多かったのは、「ポイント・マイレージがたまる」52.3%でした。次いで「公共料金の支払いができる」42.7%、「現金の持ち歩きが不要」40.3%という結果でした。

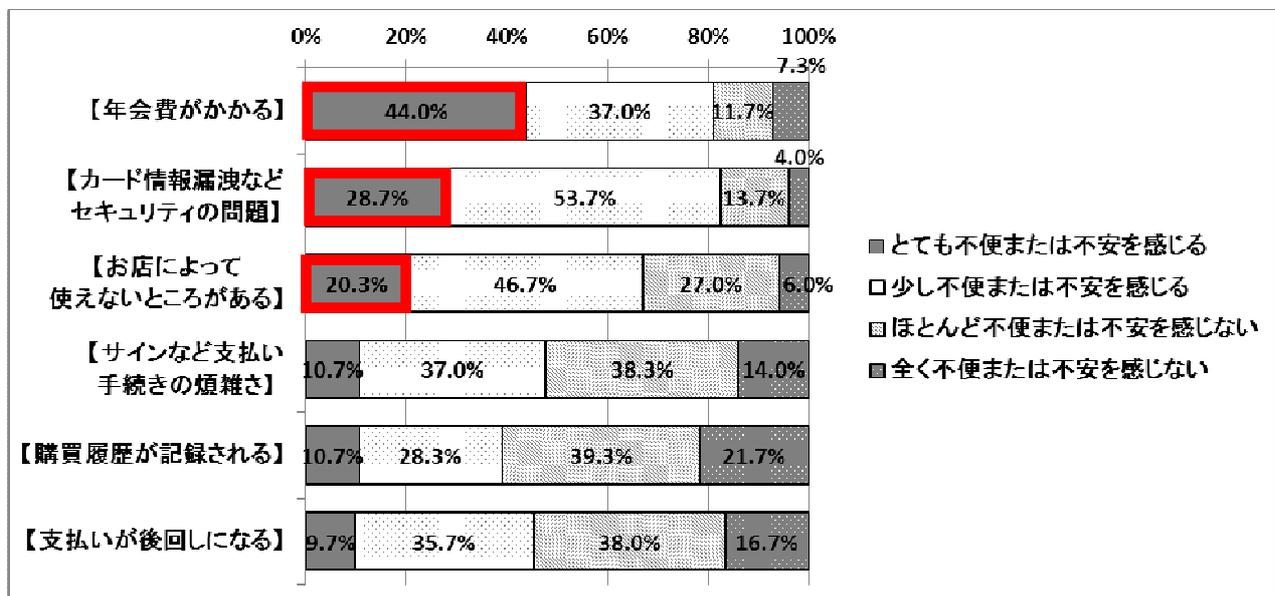
<クレジットカードの利点/n=300名(単数回答)>



■ クレジットカードの不満点・不安点は「年会費」、次いで「セキュリティ」。

クレジットカードを利用しているの不満点・不安点は、「年会費がかかる」44.0%、「カード情報漏洩などセキュリティの問題」28.7%、「お店によって使えないところがある」20.3%という結果になりました。

<クレジットカードの不満点/n=300名(単数回答)>

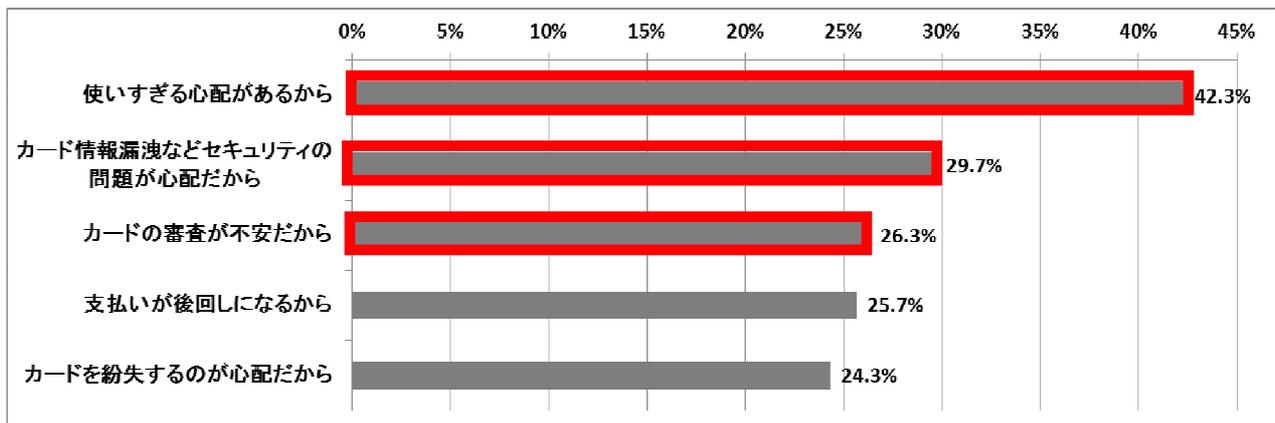


■ クレジットカード未保有者、持たない理由の1位は「使いすぎる心配があるから」。

クレジットカード未保有者にクレジットカードを持たない理由を尋ねたところ、最も多い理由は「使いすぎる心配があるから」の42.3%という結果となりました。

<クレジットカード未保有理由／n=300名(複数回答)>

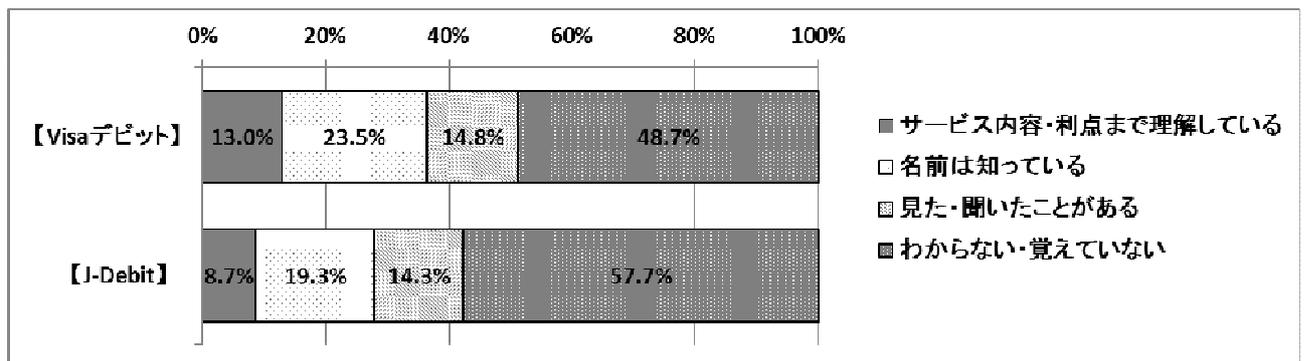
※回答から上位5つを抜粋



■ 「Visa デビット」「J-Debit」の認知度、約1割。

クレジットカードに続き、「デビットカード」について尋ねたところ、「サービス内容・利点まで理解している」と回答した方は「Visa デビット」で13.0%、「J-Debit」で8.7%と、いずれも認知度が低いことがわかりました。また、クレジットカード保有・未保有によって大きな差は見られませんでした。

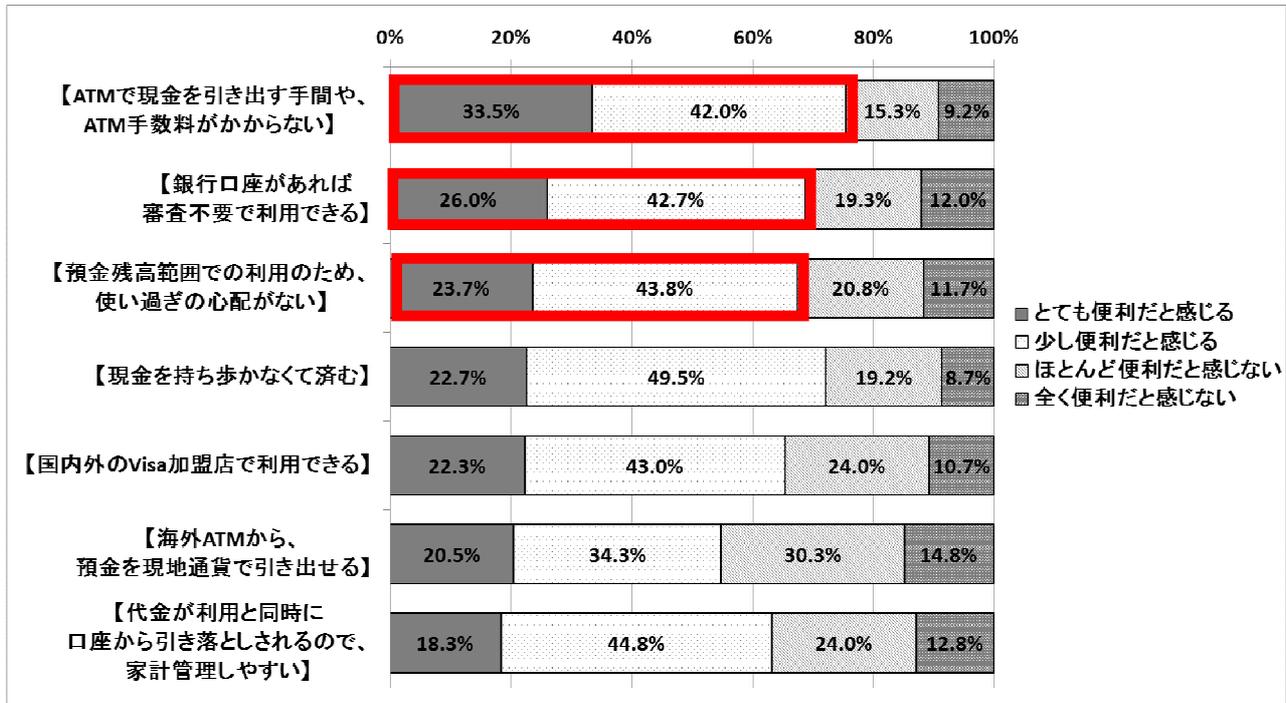
<デビットカードの認知度／n=600名(単数回答)>



■ Visa デビットのメリット、「ATM で現金を引き出す手間や、ATM 手数料がかからない」75.5%が便利だと回答。次いで「審査不要」が68.7%

デビットカードのひとつ、Visa デビットの特徴については、「ATM で現金を引き出す手間や、ATM 手数料がかからない」75.5%、「銀行口座があれば審査不要で利用できる」では68.7%の方が便利だと回答しました。認知度は低いものの、サービスの特徴について説明を受けると多くの方が利便性を感じることがわかりました。

<Visa デビットの利便度／n=600名(単数回答)>



◇決済手段の多様化により、ライフスタイルに合った支払方法の選択が可能に。  
デビットカードは、認知度向上により利用者の拡大が見込まれる。

今回の調査を通し、金額や利用シーンで支払方法に違いがあることがわかりました。クレジットカードについては、ポイント付与といった付加価値だけでなく、公共料金の支払いや現金の持ち歩きが不要といったクレジットカード本来の決済での利便性も、高く評価されました。銀行口座から即時払いができるデビットカードでは、ATM で現金を引き出さずに利用できる点、審査なしで利用できる点などが評価されました。決済手段が多様化し、利用シーンや収入形態などそれぞれのライフスタイルに合わせた支払方法を選択しやすくなった現在、クレジットカード、現金のよさを兼ね備える Visa デビットは、今後の認知度の向上により、ますますの利用拡大が見込まれます。

ジャパンネット銀行では、2010年2月より年会費無料の Visa デビットサービスを開始。キャッシュカード一体型の Visa デビットカードのほか、利用ごとにカード番号をお客さま自身で変更できるネット専用の「JNB カードレス Visa デビット」といった、独自サービスを展開しています。また、法人口座で Visa デビットが利用できるのもジャパンネット銀行の特長の1つです。

2014年3月3日からは、公共料金や携帯電話料金などの月額使用料の支払い先を拡大、利便性の向上を図りました。

## 【JNB Visa デビットの主な特徴】

### ● 年会費無料

ジャパンネット銀行の Visa デビットは、年会費無料で世界中の Visa 加盟店でご利用いただけます。

### ● カード番号の使い切りができる「JNB カードレス Visa デビット」

ジャパンネット銀行の Visa デビットサービスのひとつ、ネットショップ専用のカードレス Visa デビットなら、ご利用の都度お客さまご自身でカード番号の変更や停止もできるため、番号流出などによる不正利用を防ぐことができます。なお、Visa デビットでカード番号の使い切りができるのは、ジャパンネット銀行だけのサービスです。

店舗ではキャッシュカード一体型の「JNB Visa デビットカード」、初めて利用するネットショップ等では「JNB カードレス Visa デビット」と、シーンにあわせ使い分けができます。



【JNB Visa デビットカード】



【JNB カードレス Visa デビット（画面イメージ）】

### ● 現金感覚で利用でき、ATM でのお引き出しは不要

Visa デビットの利便性について、75.5%の方が ATM 利用の手間や手数料が不要な点を評価されました。Visa デビットは、ご利用代金は口座から即時引き落としのため、現金感覚でご利用いただけます。ATM 利用回数を減らせるので、ATM に並ぶ時間や手数料の節約にもなります。

### ● 現金の持ち歩きが不要

同様に Visa デビットの利便性について、72.2%の方が、現金の持ち歩きが不要な点を便利だと評価しました。

多くのコンビニエンスストアではサインレスで手間なくご利用いただけます。また小銭でお財布が膨らむこともありません。

### ● 法人口座で利用できる

法人や個人事業主（営業性個人）のお客さまも、ジャパンネット銀行に口座があれば、登記簿謄本などの書類提出も不要ですすぐにご利用いただけます。法人口座で Visa デビットを利用できるのは、ジャパンネット銀行だけです。

---

ジャパンネット銀行は、今後も、より多くの方に安心して便利にショッピングをご利用いただけるよう、サービスの向上を目指してまいります。

以上

## 【調査概要】

調査方法：インターネット調査

調査対象：全国の18歳から69歳の男女インターネットショッピング利用経験者  
(ジャパンネット銀行の口座保有・未保有を問わず)

調査期間：2014年2月28日(金曜日)から2014年3月3日(月曜日)

回答者数：600名(クレジットカード保有者300人/未保有者300人)

\*文中の表記について：<n>「有効回答数」

※ 出典：「平成23年版情報通信白書」(総務省)